世界日報
発行所
㊞世界日報社
東京都渋谷区宇田川町12番9号
郵便番号 150
電話（03）3476－3411
郵便振替口座 東京7－40860番
©世界日報社1991

平成3年（1991年）7月13日（土曜日）

各県に陳情団派遣へ

日韓トンネル九州支部総会

国際ハイウエープロジェクト「日韓トンネル研究会九州支部」（高田源清支部長）は十二日、福岡市内のホテルで平成三年度九州支部報告会と第九会通常総会を開いた。

河野博忠・筑波大学教授らが日韓トンネルの研究調査の報告をしたあと、高田源清支部長が「七月九日の福岡県議会で十月に開く北部九州三県知事サミット、韓国南岸地域首長との初の日韓首長サミットの席で『日韓トンネル構想』を話し合うことが決まった」ことを紹介。また、九州支部で各県に大型陳情団を派遣することを全会一致で採決した。

このあと、同研究会本部の梶栗玄太郎理事長が「日韓トンネルと国際ハイウエーは世界平和実現のため必要」とあいさつしたのに続き、東京元日本鉄道建設公団海峡線部長でドーバー海峡トンネル技術顧問の持田豊氏が「英仏海峡トンネルの現状と日韓トンネルの今後」と題して講演。英仏トンネルの特徴などを説明しながら、「日韓トンネルは英仏トンネルがモデルケースになる。日韓二国間でトンネル建設のための思想、コンセプト、安全に対する考えなどを克服していかないといけない」と述べた。